

## 「感染拡大警報」の延長に関する鹿児島県知事メッセージ

### 新型コロナウイルス感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和3年6月4日  
(新型コロナウイルス感染症対策室)

#### ■ はじめに

- 県民の皆さまの命を守るために、日夜献身的に貢献していただいております医療従事者の皆さま方、そして感染防止にご協力をいただいております全ての関係者、県民の皆さまに感謝を申し上げます。

#### ■ 感染状況（経緯）と警戒基準の指標

- 本県の感染状況は、5月に入ってから感染が急速に拡大し、連日40人、50人規模の感染者が確認され、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が18人を超えるとともに、病床の占有率が3割を超え、医療提供体制が逼迫する懸念があったことから、5月7日に、これらを総合的に判断して、ステージをⅢに引き上げ、併せて、5月23日までとする感染拡大警報を発令いたしました。また、感染者数が多い鹿児島市など3市2町において、飲食店に対する21時までの時短要請を行いました。
- その後、新規感染者数は1日に30人から40人程度となりましたが、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が18人を超え、また、病床占有率も6割前後と高止まりであったことから、ステージⅢを維持し、感染拡大警報を6月6日まで延長して、感染者数の多い鹿児島市と霧島市、出水市の飲食店に対し、21時までの時短要請を行っているところです。
- ここ数日の新規感染者数は、一時的に減少したものの、依然として連日20人から30人程度と下げ止まっており、クラスターも続発しています。  
人口10万人当たりの新規感染者数は、11.3人とステージⅡの水準となっておりますが、病床占有率は3割を超え、警戒が必要な状況となっております。

#### ■ 医療提供体制の危機感

- 感染者の年齢構成については、10歳代以下の感染者が依然として多い状況です。20歳代から50歳代以下が約8割とな

っておりますが、20歳代から50歳代の方でも中等症Ⅱ以上となるケースも出ており、入院患者のうち中等症Ⅱ以上の患者数は、警報発令時から減少していますが、未だ40人前後となっている状況です。

- 直近の検査では、変異株が9割を超え、英国株に続き、いわゆるインド株も、本県においては、九州で初となる3例が確認されています。
- また、入院患者に占める60代以上の高齢者の割合が、警報発令時の3割から6割程度に増えてきており、高齢者施設でのクラスター防止など、しっかりと取り組む必要があります。
- 医療提供体制については、最大確保病床を397床から419床に増床し、宿泊療養施設を587室から762室にしたところではありますが、高齢者及び重症・中等症の患者の状況をみると、医療提供体制の逼迫の懸念が依然としてあります。

#### ■ ステージ判断等

- こうしたことから、感染拡大の警戒基準におけるステージⅢを継続し、「感染拡大警報」についても、6月20日までの2週間、延長いたします。
- なお、本県における「感染拡大の警戒基準」については、先般、政府分科会において、ステージ判断の指標等の精緻化及び補強を目的として、提言の見直しが行われたことを踏まえ、このたび、本県においても、「感染拡大の警戒基準」を見直すこととしました。

#### ■ 営業時間短縮要請

- また、現在、鹿児島市と霧島市、出水市の飲食店を対象とした営業時間短縮の要請について、出水市は新規感染者数が減少したことなどから、6月6日をもって終了することといたします。
- 鹿児島市については、県都として最も人口が多く、大きな繁華街を有しており、クラスター発生時の影響も大きいところです。同市の直近1週間の感染者数は県内でもっとも多い81人であり、このまま営業時間短縮の要請を終了すると再び感染者が増加し、医療提供体制の逼迫を招く恐れがあると考えており、鹿児島県医師会からも強い要望がありました。
- また、霧島市については、直近1週間の新規感染者が63人

で、人口10万人当たりの新規感染者が50人を超えております。

- このようなことから、鹿児島市と霧島市については、6月7日から6月20日までの2週間、飲食店に対する21時までの営業時間短縮の要請を延長いたします。

#### ■ PCR検査の拡充等

- 新規感染者が継続的に発生し、大幅な減少が見られない鹿児島市、霧島市においては、これ以上の感染を防ぎ、感染者数を低減するため、現在実施している飲食店の感染防止対策の現地調査を更に加速いたします。

また、飲食店や児童施設の職員に対して、PCR検査等を行います。

#### ■ 県外との往来等

- 県外との往来については、全ての県外との不要不急の往来自粛をお願いしておりましたが、今後は、感染拡大地域との不要不急の往来については自粛をお願いいたします。また、感染拡大地域からの不要不急の来県についても自粛をお願いいたします。

#### ■ 今後の感染防止対策

- 県内においては、10歳代の感染が急速に拡大しております。特にスポーツ大会等に参加する際は、会場内や宿舎等における感染防止対策や健康管理を徹底していただくようお願いします。なお、高校生等が今後県外での大会などに安心して参加できるよう、県外でのイベント等に参加し、帰ってきた選手等にPCR検査を行いたいと考えております。
- 高齢者入所施設等における感染を防ぐため、抗原簡易キットを配布いたします。
- 家庭内感染が増えており、子どもへの感染も多いことから、家庭内の感染防止対策のチラシを配布します。
- また、職場内においても、改めて感染防止対策を徹底するため、職場内に掲示するチラシを配布します。

#### ■ 新型コロナワクチン

- 新型コロナワクチンについて、市町村においては、希望する高齢者が7月末までに2回の接種を終えることができるよう、

県として、医師や歯科医師、看護師を市町村の要請に応じて派遣するとともに、今後のワクチン接種を確実に終えるため、県による大規模接種会場の集団接種を鹿児島市と鹿屋市で実施し、接種の加速化を図ることとしています。

- 国においては、高齢者の接種の見通しがついた自治体から、各自治体の判断で順次、基礎疾患を有する者等を含めて、広く一般にも接種を進めるとしているほか、企業や大学等の職域単位で接種も開始するとしていることから、県としても、市町村でのワクチン接種が円滑に進められ、少しでも早く、県民の皆さまがワクチンを接種できるよう、必要な支援に努めてまいります。

## ■ 最後に

- 感染経路が不明な感染者も増えてきており、いつ、どこで自分が感染するかもしれない、あるいは無症状のまま気付かないうちに周りの人に移してしまうことがあるかもしれない状況にあります。
- 有症状であるにもかかわらず、出勤したことにより、クラスターが発生した事例が複数発生しております。体調不良の場合は出勤せず、きちんと診察・検査を受けてくださいますようお願いいたします。
- 会食については、「少人数、短時間で開催する」、「感染防止対策を徹底している店舗を選び、店舗の取組に協力する」「会話時はマスクを着用し、食べながらの会話を控える（黙食・静食に努める）」「体調が悪い人は参加しない」など、感染リスクを下げるようお願いいたします。
- 全ての県民の皆さまに、改めて、今後の感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。  
手洗いやマスクの着用、人と人との距離の確保、換気の徹底など基本的な感染防止対策を、今一度、徹底していただくようお願いいたします。
- 併せて、感染者やその家族、治療にあたっている医療機関とその関係者等に対する不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。
- 感染の再拡大を防ぐためにも、気を緩めることなく、県民一丸

となって、危機感を持って、感染防止対策にしっかりと取り組んでまいりましょう。

○ 県民の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。